

## 秋の農作業安全強調月間に係る「ラジオスポット放送」について

北海道農作業安全運動推進本部

### 1 放送時間

令和5年9月1日～令和⑤年10月31日

### 2 放送波

NHK第ラジオ第一放送

(NHKFMの同時放送の可能性有)

### 3 放送時間帯

ラジオ気象情報などの枠で随時

(1) 午前11時50分～12時00分

(2) 午後1時55分～2時00分

(3) 午後6時50分～7時00分

### 4 放送内容

北海道では、毎年、農作業中の事故が、2,200件前後発生し、そのうち、20人近くの方がなくなっています。

特に、収穫の秋を迎えたこの時期は事故が発生しやすくなります。

- 事故の多くは、「作業の遅れに伴う疲れや焦り」、「慣れや気持ちの緩み」といった、ちょっとした油断や不注意が原因と考えられます。
- 悲惨な事故を防ぎ、安全に農作業を行うため、次のことに注意しましょう。
  - ・機械の整備などで回転部分に手や体を近づけるときは、衣服等が巻き込まれないよう、トラクターや作業機のエンジンを必ず止めてください。
  - ・また、首に巻いたタオルは巻き込まれやすく危険です。できるだけ身につけないようにしましょう。
  - ・補助の作業者がいる場合、機械を運転する人は、作業の前に機械の発進や、緊急停止などの合図を補助作業者との間で決めてください。
  - ・機械を動かすときは、必ず周囲の安全を確認し、合図をしてから動かすようにしましょう。
  - ・また、作業を始める前の「声かけ」を習慣にしましょう。
- 秋が深まるにつれ、日没が早まり、雨や霜で地面が滑りやすくなります。トラクターを運転するときはシートベルトを着用し、安全運転と早めの点灯を心がけるとともに、後続の車両にもよく目立つよう、「低速車マーク」、「反射シール」を取り付けてください。
- 一日の作業予定の共有や、緊急事態に備え、常に携帯電話など連絡可能な機器を身に付けておくことが、救命につながります。日頃から家族や従業員と作業の手順などについて話し合い、事故防止の意識を高めましょう。

なお、労災保険の加入などについては、最寄りのJA、または北海道農作業安全運動推進本部におたずねください。

推進本部の電話番号は、011-232-8407です。